



JISEC

保証継続報告書

変更TOE

申請受付年月日（受付番号）	平成17年 2月23日（IT継続5003）
認証番号	C0018
申請者	シャープ株式会社
TOEの名称 (TOEのバージョン)	日本：データセキュリティキットAR-FR4 Version M.21 海外：Data Security Kit AR-FR4 Version M.21, AR-FR5 Version E.21
適合する保証要件	EAL4
TOE開発者	シャープ株式会社

上記の変更TOEについて、以下のとおり保証継続の結果を報告します。

平成17年 3月 1日

独立行政法人 情報処理推進機構
セキュリティセンター 情報セキュリティ認証室
技術管理者 田淵 治樹

評価基準等：「ITセキュリティ認証申請者・登録者に対する要求事項」で定める下記の規格、及び「ITセキュリティ認証に係る保証継続の要件」に基づき、変更TOEに対して保証継続の検証がされた。

Common Criteria for Information Technology Security Evaluation Version 2.1
(ISO/IEC 15408)

Common Methodology for Information Technology Security Evaluation Version 1.0
CCIMB Interpretations-0210

認証結果：合格

「日本：データセキュリティキットAR-FR4 Version M.21 海外：Data Security Kit AR-FR4 Version M.21, AR-FR5 Version E.21」(変更TOE) は、独立行政法人 情報処理推進機構が定めるIT製品等のセキュリティ認証業務実施規程に従い、定められた規格に基づいて検証した結果、継続TOEとして、保証が継続されることを確認した。

目次

1	全体要約	1
1.1	はじめに	1
1.2	保証継続識別	1
1.2.1	変更TOE識別	1
1.2.2	認証TOE識別	1
1.2.3	認証TOEのST識別	2
1.2.4	認証TOEの認証報告書識別	2
1.3	保証継続の認証	2
1.4	報告概要	3
1.4.1	変更の記述	3
1.4.2	変更された開発者証拠	3
1.4.3	変更TOE添付ドキュメント	3
2	認証機関による保証継続実施及び結果	6
2.1	実施概要	6
2.2	認証実施	6
3	結論	7
3.1	認証結果	7
3.2	注意事項	7
4	用語	8
5	参照	9

1 全体要約

1.1 はじめに

この保証継続報告書は、認証済みのTOE「日本：データセキュリティキットAR-FR4 Version M.20 海外：Data Security Kit AR-FR4 Version M.20, AR-FR5 Version E.20」（以下「認証TOE」という。）を変更した「日本：データセキュリティキットAR-FR4 Version M.21 海外：Data Security Kit AR-FR4 Version M.21, AR-FR5 Version E.21」（以下「変更TOE」という。）の保証継続について、認証結果を申請者であるシャープ株式会社に報告するものである。

本保証継続報告書の読者は、本書と共に、以下に示す認証報告書、認証TOEのST、及び変更TOEに添付されるマニュアル（詳細は「1.4.3 変更TOE添付ドキュメント」を参照のこと）を併読されたい。前提となる環境条件、対応するセキュリティ対策方針とその実施のためのセキュリティ機能要件、保証要件及びそれらの要約仕様は、認証TOEのSTにおいて詳述されている。また、動作条件及び機能仕様は変更TOEに添付されるドキュメントに詳述されている。

本保証継続報告書は、変更TOEに対して、認証TOEと同じ保証レベルを与える保証継続についての認証結果を示すものであり、個別のIT製品そのものを認証するものではないことに留意されたい。

1.2 保証継続識別

1.2.1 変更TOE識別

本保証継続の対象とする変更TOEは以下である。

名称： 日本：データセキュリティキットAR-FR4，
海外：Data Security Kit AR-FR4, Data Security Kit AR-FR5
バージョン： AR-FR4：Version M.21， AR-FR5：Version E.21
開発者： シャープ株式会社

1.2.2 認証TOE識別

本保証継続の認証TOEは以下のとおりである。

認証番号： C0018
名称： 日本：データセキュリティキットAR-FR4，
海外：Data Security Kit AR-FR4, Data Security Kit AR-FR5

バージョン： AR-FR4：Version M.20， AR-FR5：Version E.20
開発者： シャープ株式会社
保証レベル： EAL4

1.2.3 認証TOEのST識別

本保証継続の認証TOEのSTは以下のとおりである。

名称： デジタル複合機データセキュリティキット AR-FR4/AR-FR5
セキュリティターゲット
バージョン： 0.04
作成日： 2004年7月30日
作成者： シャープ株式会社

1.2.4 認証TOEの認証報告書識別

本保証継続の認証TOEの認証報告書は以下のとおりである。

TOEの名称： 日本：データセキュリティキットAR-FR4 version M.20，
海外：Data Security Kit AR-FR4 version M.20,
Data Security Kit AR-FR5 version E.20
受付番号： IT認証4026
作成日： 2004年9月15日
作成者： 独立行政法人 情報処理推進機構 セキュリティセンター
情報セキュリティ認証室

1.3 保証継続の認証

認証機関が運営するITセキュリティ評価・認証プログラムに基づき、公表文書「ITセキュリティ評価及び認証制度」[1]、「ITセキュリティ認証申請等の手引き」[2]、「ITセキュリティ認証申請者・登録者に対する要求事項」[3]、「ITセキュリティ認証に係る保証継続の要件」[4]に規定された内容に従い、認証機関は、開発者が作成した「影響分析報告書」[5] (以下「IAR」という。)を検証し、変更TOEに対し保証が継続されることを確認した。認証の過程において発見された問題については、認証レビューを作成した。認証機関が指摘した問題点は、すべて解決された。認証機関はIARに基づき本保証継続報告書を作成し、認証作業を終了した。

1.4 報告概要

1.4.1 変更の記述

1) 認証TOEに対する変更

複数のIDE制御LSIに対応するため、IDE制御LSIの識別及び新たなIDE制御LSIを制御するため、TOEの構成要素であるソースコードの変更が行われた。ソースの変更は、IDE制御LSIを制御する既存関数内での処理変更だけで実現することができる。この変更は、セキュリティの観点から重要でない。

2) 認証TOEの開発環境に対する変更

開発環境に対する変更はない。

1.4.2 変更された開発者証拠

TOEへの変更は、以前に認証TOEのために提出された開発者証拠の一部への変更を必要とした。変更された開発者証拠は、正確に識別され、改訂版が作成された。

1.4.3 変更TOE添付ドキュメント

TOEに添付される開発者証拠が一部変更されたため、変更TOEに添付されるすべてのドキュメントを以下に示す。

AR-FR4 日本語版

- ・ドキュメント名：取扱説明書 データセキュリティキット AR-FR4
- ・バージョン : 2003L DSC1 CINSJ2300FC53
- ・対象者 : キーオペレータ（利用サイトの管理者）
- ・内容 : 本TOEを利用するガイドとして提供され、TOEのセキュアな管理・運用に必要な事項が述べられている。表記言語は日本語。

・ドキュメント名：AR-FR4 設置手順書

- ・バージョン : TCADZ6011FCZ1
- ・対象者 : DSKサービスマン（販売会社から派遣される保守管理者）
- ・内容 : AR-FR4 日本語版の提供形態はROM（BOOT ROMとMAIN ROMの2つ）であり、これをMFPに取り付ける作業要領が述べられている。表記言語は、日本語を始めとして、英語、仏語、独語、西語の5ヶ国語。

- ・ドキュメント名：SHARP MFP Data Security Kit Version:M.21 E.21 設置チェックリスト

取扱説明書追補版 Models:AR-FR4 AR-FR5

- ・バージョン : TCADZ6023FCZ1
- ・対象者 : キーオペレータ、DSKサービスマン
- ・内容 : 本TOEの設置に伴い、DSKサービスマン及びキーオペレータが行うべきTOEのセキュアな管理・運用に必要な事項が述べられている。表記言語は、日本語。

AR-FR4 海外版

- ・ドキュメント名 : AR-FR4 Data Security Kit Operation Manual
- ・バージョン : 2003M DSC1 CINSZ2302FC53
- ・対象者 : キーオペレータ（利用サイトの管理者）
- ・内容 : 本TOEを利用するガイドとして提供され、TOEのセキュアな管理・運用に必要な事項が述べられている。表記言語は英語、仏語、独語、西語の4ヶ国語。

- ・ドキュメント名 : AR-FR4 設置手順書

- ・バージョン : TCADZ6011FCZ1
- ・対象者 : DSKサービスマン（販売会社から派遣される保守管理者）
- ・内容 : AR-FR4 海外版の提供形態はROM（BOOT ROMとMAIN ROMの2つ）であり、これをMFPに取り付ける作業要領が述べられている。表記言語は、日本語を始めとして、英語、仏語、独語、西語の5ヶ国語。

- ・ドキュメント名 : SHARP MFP Data Security Kit Version:M.21 E.21 Installation Checklist Supplemental Sheet Models:AR-FR4 AR-FR5

- ・バージョン : TCADZ1672FCZ2
- ・対象者 : キーオペレータ、DSKサービスマン
- ・内容 : TOEの設置に伴い、DSKサービスマン及びキーオペレータが行うべきTOEのセキュアな管理・運用に必要な事項が述べられている。表記言語は、英語。

AR-FR5 海外版

- ・ドキュメント名 : AR-FR5 Data Security Kit Operation Manual
- ・バージョン : 2003M DSC1 CINSZ2304FC53
- ・対象者 : キーオペレータ（利用サイトの管理者）
- ・内容 : 本TOEを利用するガイドとして提供され、TOEのセキュアな管理・運用に必要な事項が述べられている。表記言語は英語、仏語、独語、西語の4ヶ国語

語。

- ・ドキュメント名 : AR-FR4 設置手順書
 - ・バージョン : TCADZ6011FCZ1
 - ・対象者 : DSKサービスマン (販売会社から派遣される保守管理者)
 - ・内容 : AR-FR5 海外版の提供形態はROM(MAIN ROMのみ) であり、これをMFPに取り付ける作業要領が述べられている。表記言語は、日本語を始めとして、英語、仏語、独語、西語の5ヶ国語。
-
- ・ドキュメント名 : SHARP MFP Data Security Kit Version:M.21 E.21 Installation Checklist Supplemental Sheet Models:AR-FR4 AR-FR5
 - ・バージョン : TCADZ1672FCZ2
 - ・対象者 : キーオペレータ、DSKサービスマン
 - ・内容 : TOEの設置に伴い、DSKサービスマン及びキーオペレータが行うべきTOEのセキュアな管理・運用に必要な事項が述べられている。表記言語は、英語。

設置手順書はAR-FR4日本語版とAR-FR4/FR5の英語版、独語版、仏語版、西語版 [AR-FR4/FR5 Installation Manual]の共通ドキュメントである。

2 認証機関による保証継続実施及び結果

2.1 実施概要

保証継続は、平成17年2月23日に申請を受け付けし、本保証継続報告書の完成をもって完了した。認証機関は、開発者から保証継続に要するIARの提供を受け、変更TOEに対する影響を調査した。

また、調査の過程で認証機関による問題点の指摘として認証レビューが開発者へ渡された。これらは開発者による検討ののち、IARに反映されている。

2.2 認証実施

認証の過程で開発者より提出されるIARについて以下の検証を実施した。

認証TOEに対する変更について、正しく記述されていること。

変更によって、変更する開発者証拠は妥当であること。

開発者証拠の変更が、変更TOEに対する影響分析の結果について、開発者の判断の根拠が妥当であること。

これらの認証において発見された問題事項を、認証レビューとして作成し、開発者に送付した。

認証機関は、IARにおいて、認証レビューで指摘された問題点が解決されていることを確認した。

3 結論

3.1 認証結果

提出されたIARを検証した結果、認証機関は、認証TOEに対する変更が本変更TOEにおいても認証TOEのEAL4保証要件を満たしており、変更TOEに対する保証への影響がないことを確認した。また、開発者が実施したレグレッションテストの結果より、変更TOEの動作に影響がないことを確認した。

3.2 注意事項

特になし。

4 用語

本保証継続報告書で使用された略語を以下に示す。

CC	Common Criteria for Information Technology Security Evaluation
CEM	Common Methodology for Information Technology Security Evaluation
EAL	Evaluation Assurance Level
ST	Security Target
TOE	Target of Evaluation
IAR	Impact Analysis Report
IDE	Integrated Drive Electronics

本報告書で使用された用語を以下に示す。

IAR	影響分析報告書
認証TOE	評価され認証書が発行されたTOEのバージョンのことをいう。
変更TOE	認証TOEに対して、変更が加えられた異なるバージョンをいう。
継続TOE	認証TOEに対して継続プロセスを経て以前の認証の適用が認められた変更TOEをいう。認証TOEに対して与えられた同じ保証が、継続TOEにも適用される。
IDE	Personal Computer用のハードディスクインターフェイスの1つであり、ANSI (American National Standards Institute、米国規格協会) にて認定され、X3T92グループで管理されている。
IDE制御LSI	IDEインタフェースのハードディスクドライブを制御するためのLSI (大規模集積回路)。デジタル複合機のコントローラ基板に搭載されており、TOEがIDE制御LSIを制御することにより、ハードディスクへの書き込み及び読み込み動作を実施する。

5 参照

- [1] ITセキュリティ評価及び認証制度 平成16年4月 独立行政法人 情報処理推進機構
ITQM-24 (平成16年11月5日改定)
- [2] ITセキュリティ認証申請等の手引き 平成16年4月 独立行政法人 情報処理推進機構
ITQM-23 (平成16年11月5日改定)
- [3] ITセキュリティ認証申請者・登録者に対する要求事項 平成16年4月 独立行政法人
情報処理推進機構 ITQM-08 (平成16年11月5日改定)
- [4] ITセキュリティ認証に係る保証継続の要件 平成16年11月5日 独立行政法人 情報処
理推進機構 ITQM-31
- [5] デジタル複合機 データセキュリティキット AR-FR4 / AR-FR5 影響分析報告書
Version 0.03 2005年 2月28日 シャープ株式会社